

平成31年度学校評価報告書

令和2年(2020年)3月23日

北海道教育委員会教育長 様

北海道芽室高等学校長 印



次のとおり平成31年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- ・ 学習指導の充実により、学習に対する意欲・関心を育み、確かな学力の向上を図るとともに、自らの考えを的確に伝え他と共有する態度・能力を育成する。
- ・ 生徒理解を基盤とした生徒指導の充実により、規範意識や基本的生活習慣の定着を図るとともに、困難に負けない強い心と他を思いやる豊かな心を育成する。
- ・ 発達段階に応じた健康・安全指導の充実により、体力の向上を図るとともに、自他の健康安全を適切に守る態度を育成する。
- ・ 「部活動休養日等の完全実施」に向けて、部活動の指導・運営に係る体制を構築する。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	・授業改善の取組、家庭学習の習慣化、及び中上位層の育成を重視した指導を引き続き実践していく。	・授業の様子も良好であり、きちんとした指導がされている。家庭学習の習慣化が家庭・地域にとっても課題である。
改善方策	・習熟度別少人数授業(数・英)や課題ならびに週末課題などの実施を通じて、家庭学習の習慣化を図る取組を学校全体で推進する。	
生徒指導	・身だしなみ等について丁寧に指導ができた。生徒会活動の改善を進め、生徒の自主性を一層も高めていく。	・安全意識、社会性、規範意識を高める指導(特に携帯電話に関する指導)に良く取り組んでいる。
改善方策	・身だしなみ、挨拶、いじめやSNS上のトラブル防止の取組を推進するとともに、生徒の自主性・自律性を向上させていくよう工夫改善をさらに図る。	
進路指導	・地域の協力を得ながら、就職活動に好結果を残すことができた。4年生大学への進学に向け、体系的な指導体制づくりを充実させる必要がある。	・丁寧な指導の成果が現れてきている。地域に求められる人材育成のため、人間力の育成と有用な資格取得に取り組んでいくことが求められる。
改善方策	・キャリア教育の改善、進学講習及び資格取得の取組の質を高めるよう、学校全体で実施していく。	
健康安全	・スクールカウンセリングについての相談体制を充実させることができた。	・薬物乱用防止や性に関する指導など健康安全教育については十分に達成されている。
改善方策	・地域の関係機関との連携を一層図るとともに、校内の情報交換も工夫改善を進める。	
組織運営	・学年・分掌内の業務分担の見直しを適切に進める必要がある。	・概ね良好である。
改善方策	・分掌・学年の連絡・業務管理の工夫改善を進める。	
公表方法	・本校ホームページに掲載 ・学校評議員会において提示・説明	

3 添付資料

- (1) 自己評価書
- (2) 外部アンケート結果
- (3) 自己評価・「成果と課題」および「改善の方策」についての学校評議員による評価